

堺 春季 平成22年5月20日(木)～5月24日(月) 文化財特別公開

千利休の生まれた街・堺の歴史をたどる

■公開箇所■

せんりのきゅうやしきあと

千利休屋敷跡：椿の井戸

みょうこくじ

妙國寺：利休作空蟬茶杓(如心齋摸)

なんしゅうじ

南宗寺：茶室「実相庵」、本堂

だいあんじ

大安寺：本堂及び障壁画

【国指定重要文化財】

●公開時間

10:00～16:00(15:45 受付終了)

南宗寺は9:00～16:00(15:45 受付終了)

●拝観料は1ヶ所400円。(小中学生は200円)

千利休屋敷跡は無料。

●有料公開箇所で使用できる共通拝観券(3枚つづり1,000円)を公開期間中、各観光案内所と各有料公開箇所販売します。

●観光ボランティアガイドによる解説があります。(10:00～16:00)

●公開日、公開内容については変更する場合があります。

●公開期間中、周辺では、和菓子処のお味見企画、伝統の技公開や町家公開などがあります。

千利休画像(堺市博物館蔵)

主催：おいでよ堺21実行委員会

(堺商工会議所・堺ホテル協会・社団法人堺観光コンベンション協会・堺市)

【お問い合わせ】〒590-0078 堺市堺区南瓦町3-1 堺市観光部内

TEL072-228-7493 <http://www.sakai-tcb.or.jp>

(後援) 大阪府、大阪府教育委員会、堺市教育委員会、(財)大阪観光コンベンション協会、関西広域機構、歴史街道推進協議会、近畿運輸局

(協力) 大阪府生菓子協同組合堺支部、堺刃物商工業協同組合連合会、堺線香工業協同組合、堺昆布加工業協同組合、西日本旅客鉄道㈱大阪支社、南海電気鉄道㈱、阪堺電気軌道㈱、泉北高速鉄道、南海バス㈱

共催：NPO法人 堺観光ボランティア協会

【お問い合わせ】〒590-0077 堺市堺区中瓦町2丁3-2 4博愛ビル1F

TEL072-233-0531 <http://www7.ocn.ne.jp/~sakaikvk/>

堺eco観光



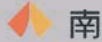
鉄道+駅から徒歩・サイクリングで
ecoな観光、始めましょう!



堺市 SAKAI CITY



西日本旅客鉄道株式会社

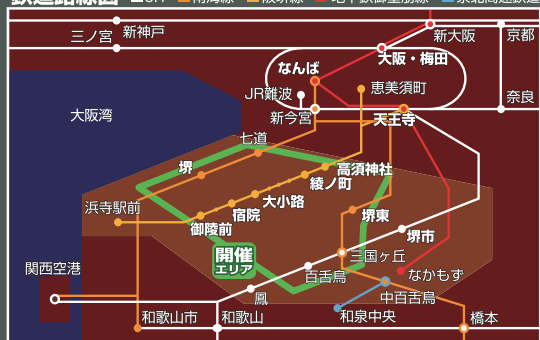


南海電鉄



阪堺電気軌道

鉄道路線図 ■JR ■南海線 ■阪堺線 ■地下鉄御堂筋線 ■泉北高速鉄道



駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用下さい。



堺の見どころを徒歩または自転車でごくくると巡る「駅からecoマップ」は堺市内の主な駅で好評配布中。

詳しくは、JRおでかけネット、または、南海電鉄ホームページへ。

堺

平成22年 春季 文化財特別公開

5月20日(木)～5月24日(月)

文化財を大切にしましょう

本公開では、歴史上または芸術上価値が高いと考えられる建造物や美術工芸品、歴史資料等を「文化財」として紹介しております。

- 特別公開に関するお問合せは、「おいで堺21実行委員会(堺市観光部内 TEL.072-228-7493)」まで。
- 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
- 特別公開箇所では観光ボランティアガイドが、解説します。(10:00～16:00)

- …文化財特別公開
- …伝統の技公開
- …和菓子店
- …商店街
- …線香店
- ◆ …堺の利休みやげ



レンタサイクル 観光レンタサイクルを利用して堺の街をのんびり走ってみませんか?
各観光案内所とサイクルセンター(072-243-3196)で自転車の貸出を行っています。

- 利用時間 9:00～16:30(サイクルセンターのみ10:00～16:30)
- 利用料金 1日300円(借りた所以外での返却はプラス200円)

※堺ホテル協会加盟ホテルでも宿泊者を対象に自転車の貸出を行っています。このマークが自転車での貸出場所です。
ホテルでの貸出自転車は返却場所を変更できません。



- 自転車博物館
- サイクルセンター
- 市立中央図書館
- 日本庭園
- 堺市茶室「伸庵」「黄梅庵」
- 大仙公園
- 堺市博物館

利休生誕の地 せん の り きゅう や しき あと 千利休屋敷跡

堺で生まれ、堺で暮らし、この街で修行を重ねた千利休。
自由都市・堺の気風と豊かな文化風土に育まれた
高邁な茶の精神と美学の真髄。利休のすべての出発は、ここ堺でした。

一期一会



千利休

【大永2年(1522)～天正19年(1591)】

堺今市町に豪商魚屋(ととや)の長男として生まれる。

幼名、田中与四郎。17才で北向道陳に茶の湯を学び、その後、武野紹鷗に師事、紹鷗の「わび茶」をさらに極め、信長、秀吉の茶頭をつとめながら、茶の湯を大成する。秀吉により切腹を命じられるが、茶の湯は減びることなく利休の追い求めた夢はいまも脈々と受け継がれている。

千利休画像・堺市博物館蔵
期間中、堺市博物館にて展示



椿の井戸

利休が茶の湯に使ったと伝わる椿の井戸。
「大きな椿の木が傍らにあったから」または、「椿を焼いた炭を井戸に入れたから」この名がついたといわれています。堺にはかつて名水とされた井戸が各所にありました。



千利休屋敷跡前の広場に期間中、休憩処をもうけます。観光ボランティアによる観光案内もあります。
5/22、23には、堺ホテル協会等によるお茶のおもてなし・和菓子の販売があります。



茶禅一味

利休修行の寺 なん しゅう じ 南宗寺

戦国大名、三好長慶が父元長の追福のため弘治2年(1556)に創建、大林宗套和尚を開山に迎え南宗寺としました。臨済宗大徳寺派の寺院です。利休や師の武野紹鷗が大林宗套に深く帰依し、禅の修行をした寺です。慶長20年(1615)、大坂夏の陣で焼失、南宗寺第12世沢庵和尚が元和5年(1619)、現在地に復興。毎年、命日の「利休忌」には三千家による追善の茶会が開かれています。



千家一門の供養塔



利休遺愛の袈裟形手水鉢



伝説の
徳川家康の墓

利休最後の茶会には家康一人を客に招いたものだったといわれています。どのような話がされたのでしょうか。



利休好みの茶室 実相庵

二畳台目の茶室で、かつて塩穴寺にあり利休の茶室といわれたものを当地に移設。第二次世界大戦で、開山堂や庫裏とともに焼失しましたが、方丈とともに再建されました。

利休と開基・三好長慶

堺を支配した戦国武将・三好長慶と利休は同じ年の生まれ。利休の先妻は長慶の妹とする小説もあり、台頭する戦国武将と政商としての利休のつながりも想像できるところ。利休の墓は、三好長慶の墓とともに京都・大徳寺聚光院にあります。



三好一門の墓



5/20、21、24 国指定名勝の枯山水庭園を眺めながらの呈茶があります。(一服400円)

利休と天下人 みょうこく 妙國寺

永禄5年(1562)、堺を支配した三好一族の一人、三好実休(義賢)が寺地を日珧上人に寄進し、上人の実家である豪商の油屋一族の協力によって創建された、日蓮宗の代表的な寺院です。日珧上人は、三井寺、比叡山延暦寺などで修行し、学僧としても有名でした。同寺は勅願寺を表す紋や、寺格の高さを示す五本線が見られる塀などがあります。

利休と実休

三好実休は利休や堺の茶人達と深く交わり、風流を解した武将でした。戦国乱世を生きる者にとって利休たちとの茶の湯はどれだけ救いとなったことでしょう。実休は、利休に大きな影響を与えた後妻の宗恩を庇護していたともいわれ二人のキュービットだったのかもしれませんが。



利休作空蟬茶杓 (如心斎摸)

如心斎は表千家第7代で、中興の祖といわれています。



利休遺愛の手水鉢

境内には蘇鉄一色の枯山水の庭園、利休遺愛と伝わる手水鉢があります。

伝説の大蘇鉄

樹齢1,100年。天然記念物の大蘇鉄。織田信長が安土城へ植え替えたところ、毎夜、「堺へ帰ろう」と泣いたので怒った信長が家来に命じ刀で斬ったところ血が吹き出し、恐れた信長が堺へ返したと伝わる大蘇鉄です。

利休と信長

信長は、正倉院御物である名香・蘭奢待を切り取り、茶会で焚き、その権力を示しました。千利休と津田宗及が名物香炉を所持しているからと、それぞれに蘭奢待を扇にのせて下賜したとか。信長は茶の湯に長けた堺商人を茶頭として取立て、茶の湯ご政道を推し進めました。



5/22、23は、庭園を眺めながらの特別立礼席があります。(一服400円)

利休と乱世を駆けた豪商の足跡 だいあん 大安寺

室町時代の初め、応永元年(1394)、後小松天皇の命により徳秀土蔭によって開かれた臨濟宗東福寺派の寺院です。本堂及び障壁画は国の重要文化財に指定されています。障壁画は、17世紀前半の狩野派の作。利休の生きた「黄金の日日」といわれた堺の繁栄を今に伝える貴重な美術工芸品です。



松永久秀の刀傷

室中の柱に、「満つるものは欠ける」という戒めの意を込めた松永久秀の刀傷があります。最後は信長に攻められ、名物平蜘蛛の釜とともに爆死する久秀。茶の湯にも精通し、冷徹さと激しさを併せ持つ異才の茶人として利休の心に残ったのではないのでしょうか。

虹の手水鉢

利休遺愛の手水鉢。明治天皇が堺へ行幸の際に、虹の手水鉢と名づけました。



吾唯足知

「吾唯足を知る」という禅語をデザインした手水鉢。利休の言葉では「家は漏らぬほど食事は飢えぬほどにてたる事なり」となります。

利休と納屋(呂宋)助左衛門

本堂は、NHK大河ドラマとなった小説「黄金の日日」の主人公、助左衛門の邸宅の一部を譲りうけたものと伝わっています。ドラマでは、助左衛門がルソンから持ち帰った生活雑器の壺に、利休が高額な値をつけたため、大名達が競って買い求め、助左衛門は一気に豪商の仲間入りをしました。



禅宗寺院で、精進料理を!

大安寺では、東福寺など本山御用達の仕出し専門の精進料理屋「矢尾治」の精進料理をいただくことができます。10日前までに要予約。

- 実施日:5月21日(金)~5月23日(日)
- 時間:12:00
- 申込先:072-221-4644 (JTB堺支店)
- 料金等:(大安寺拝観込み)
るそんコース(3,400円)(1日45名限定)
時雨コース(6,400円)
(1日15名限定・茶室での呈茶もあり)



るそんコース



時雨コース

※障壁画保護のため、手荷物は受付でお預かりしますので、ご了承ください。